

2015 新春号

目次

- ・新春のあいさつ
- ・優しい健康講話
- ・新任医師紹介
- ・部署紹介
- ・インフォメーション

旅人が疲れを癒したすずかけの
木陰の優しさを信条として
利用者の生活の質を高めるため
保健医療福祉をつなぐチーム
医療サービスを提供する事に
最善を尽くします

ちから

すずかけセントラル病院 広報誌



新春のご挨拶

～地域の皆さまと共に～

新年、あけましておめでとうございます。

すずかけセントラル病院は、平成24年11月開設以来3年目を迎え、気持ち新たに地域の皆様に信頼される病院として、質の高い医療を提供できるよう一層地域医療に貢献していきたいと考えております。

病院理念である「すずかけの木陰の優しさ」と、当院のコンセプトである「世界一風通しの良い病院」として、急性期では高度でより専門的な医療を提供し、回復過程では在宅復帰に向けて最大限にご利用者自身の力を引き出せるようサポートし、慢性期では安心して療養ができる環境を整えております。さらに健康管理センターでの予防医療と、それぞれが活かされるよう人材確保と育成、そして職員の働きやすい環境づくりを目指しております。

今年度は、多職種協働によるチーム医療の推進が図られるよう、職員同士のコミュニケーションを図り、利用者の皆様に信頼される医療が提供できるよう、努力してまいります。

つきましては、地域の皆様、医療機関の皆様におかれましては、引き続きご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



病院長 鈴木 一也



～やさしい健康講話～ シリーズ 4

アンチエイジング、と聞いて思い浮かべるのはどんなことでしょうか。若々しさを保つ、不老長寿、美しくあり続ける、といったイメージを持つ方が多いかもしれませんが、決してそればかりではないのです。アンチエイジング医学とは、加齢に伴う動脈硬化や、がんのような加齢に関係する疾患の発症確率を下げ、健康長寿をめざす医学です。元気で長寿であることを享受するためには、どのような理論を持って実践していく必要があるかを科学的に追求していく学問ともいえます。長寿であつても健康でなければ幸せとは言えません。逆に、たとえ病気であつても生きがいを持ち、精神的にも前向きで元気であれば、おのずと笑顔があふれる毎日となります。そのためには、見た目の美しさや健やかさだけでなく、体の内面からあふれるような体力と気持ちを維持し続けることが大切になります。



腎泌尿器内視鏡センター 副センター長

鶴 信雄

現在、抗加齢学会（アンチエイジング学会）では、内科や皮膚科、整形外科、眼科、脳神経外科といった各専門科のエキスパートの先生方が集まり、専門分野を生かしつつ、垣根を超えて人間の心と身体の健康について議論を行っています。

私の専門分野は泌尿器科ですので、排尿や男性機能、男性更年期に対する治療でアンチエイジングを目指しています。また、発毛や運動、食事に対するアドバイスなども学会で得られた知識を提供できるようにしています。今後、保険診療の枠にとらわれず、抗加齢ドックや健康へのサプリメント販売など少しずつ領域を広げていくつもりです。長生きだけでは物足りない、いつまでも若々しく健康でいたいと願う方がおられましたら、一度、ご相談ください。

～ 新任医師紹介 ～



整形外科 櫻井 水絵



本年1月より当院に赴任しました櫻井と申します。滋賀医科大学を卒業後、整形外科に入学しましたが、医局員は全員男性で初めての女性医師でした。研修を終えしばらくしてご縁があって浜松に居つております。浜松市には15年住んでおりますが、今までは湖西市の病院に勤務していました。そして社会の高齢化に伴い、目の前の高齢患者さんの骨折の対応に追われる日々を送っていました。

現在社会問題とまで言われている骨粗鬆症をベースとした大腿骨頸部骨折や腰椎圧迫骨折が多くこれから患者さんはまだまだ増加すると予想されています。いかに予防していくかが課題ですが、骨粗鬆症の治療も日進月歩で昔に比べればかなり効果の高い薬剤も処方可能になっていますが、まだ完全に骨折を抑制するには至っておりません。

骨折後に動けなくなった患者さんが寝たきりになることなく、治療によって良くなっていく姿を日々見られることに、整形外科医としてとてもやりがいを感じております。又変形性関節症など、変性疾患に対しても外来でできる限りの対応をしていきたいと考えております。どうぞ「トシだから仕方ない」とあきらめずに外来を遠慮なく受診してご相談ください。

趣味ですが、若い頃はアウトドア特に海が大好きでよく行っていました。今は5歳になる息子の子育てに忙しく、なかなか趣味らしいものが見当たりません。インドア派の息子がどう言うわけか将棋にはまっており、将棋の相手をさせられる毎日です。(強くないですが…)

～ 部署紹介 ～

臨床検査科

私たち臨床検査技師は「利用者様のニーズに答え最善の検査を提供する」ことを常に考え、患者様から採取された検体にて、生化学検査、血液検査、細菌検査などを行い、また心電図、腹部エコー、頸動脈エコーなど各種エコー検査、脳波、肺機能検査などを行なっています。

年々利用者様の健康志向が高まる中、私たち臨床検査技師は迅速に精度の高い検査データを提供することが必然となっています。そのため、年に数回の外部精度管理調査に参加し日々の精度チェックを行い、良好な結果を得ています。また専門性を高めるために認定超音波検査士など各種資格取得に積極的に取り組んでいます。

今後も病院職員として利用者様お一人お一人に対し最善の医療が提供できるよう全力を尽くします。



検査科スタッフ



顕微鏡検査



エコー検査

～ インフォメーション ～

特別企画 ～働く女性、子育て世代の女性のための検診～

すずかけセントラル病院 特別企画

がんには男女差があります。生涯の発がんリスクでは、男性のほうが女性より高いことが知られています（男性54%、女性41%〈2005年〉）。しかし、20～40代に限ると、女性は男性の1.6～3倍がんになりやすいのです。それは、「子宮頸がん」のピークが30代後半、「乳がん」のピークが40代後半にあるためです。働く世代、子育て世代の女性のがん罹患率が急増中ということです。

子宮頸がんの一次検診では、子宮頸部細胞診が科学的に有効であると証明され、効果が高い検診と言われています。また、乳がんの一次検診では、マンモグラフィだけが科学的に有効であると証明されています。

どちらのがんも、早期のうちに発見して治療すれば、治癒が望めますので検診が重要です。すずかけセントラル病院では、日々の仕事・子育てに追われ、健診を受ける機会をのがしている女性のために、受診しやすい土曜日で完全女性スタッフによる検診を特別に企画いたしました。もちろん、浜松市のがん検診受診券、がん検診無料クーポン券が使えます。また検診受診者様には当院管理栄養士監修のランチをご用意いたします。この機会にぜひ受診してください。限定60名です。お早目にご予約下さい。

フリーダイヤル 0120-771-804



～ トピックス ～



Newsweek 日本版

(2014・12・30/2015・1・6新年合併号)

現代の医療コーナーに当院の記事が掲載されました。



浜松市南区田尻町120-1
TEL: 053-443-0111 FAX: 053-443-0112
<http://www.suzukake.or.jp>



平成26年度 がん検診受診券



平成26年度 乳がん検診無料クーポン券

